

# 2015年3月期決算説明会

2015年5月15日



## 目次



- I. 2015年3月期決算概要
- II. 事業の概況
  - ・ライフサイエンス事業
  - ・電子材料および機能性化学品事業
- III. 2016年3月期業績予想

## I. 2015年3月期決算概要



Copyright©2015 Fuso Chemical Co.,Ltd. All Rights Reserved. 3

### 2015年3月期（累計期間）決算概要



(単位：百万円)

	当期実績	前期実績	前年同期比		3/13公表 修正計画	計画比	
			増減額	増減率		乖離額	乖離率
売上高	32,223	29,327	+2,896	+9.9%	32,300	△76	△0.2%
営業利益	5,426	3,539	+1,887	+53.3%	5,300	+126	+2.4%
経常利益	5,524	3,586	+1,938	+54.1%	5,400	+124	+2.3%
当期純利益	3,452	2,258	+1,193	+52.8%	3,450	+2	+0.1%
償却前営業利益	7,573	5,384	+2,188	+40.7%	7,508	+64	+0.9%
一株当たり 当期純利益	109.5 円	71.6 円		+37.8 円	109.5 円		+0.1 円

Copyright©2015 Fuso Chemical Co.,Ltd. All Rights Reserved. 4

## セグメント別売上高・営業利益【前期比】



(単位：百万円)

	売上高				営業利益			
	前期 ('14/3期)	当期 ('15/3期)	前年同期比		前期 ('14/3期)	当期 ('15/3期)	前年同期比	
			増減額	増減率			増減額	増減率
ライフサイエンス事業	20,090	21,370	+1,280	+6.4%	2,313	2,718	+405	+17.5%
電子材料および 機能性化学品事業	9,237	10,853	+1,615	+17.5%	1,949	3,508	+1,559	+80.0%
(調整額)	—	—	—	—	△723	△801	△77	—
<b>計</b>	<b>29,327</b>	<b>32,223</b>	<b>+2,896</b>	<b>+9.9%</b>	<b>3,539</b>	<b>5,426</b>	<b>+1,887</b>	<b>+53.3%</b>

## 2015年3月期四半期別セグメント別業績推移



(単位：百万円)

		2015年3月期				上期	下期	通期
		1Q (4-6月)	2Q (7-9月)	3Q (10-12月)	4Q (1-3月)	(4-9月)	(10-3月)	(4-3月)
売上高	当期	7,501	6,857	9,238	8,626	14,359	17,864	32,223
	前期	7,020	7,290	7,740	7,275	14,311	15,015	29,327
ライフサイエンス事業	当期	4,787	4,467	6,266	5,848	9,255	12,114	21,370
	前期	4,939	4,948	5,465	4,736	9,887	10,202	20,090
電子材料および 機能性化学品事業	当期	2,713	2,389	2,971	2,778	5,103	5,749	10,853
	前期	2,081	2,342	2,275	2,538	4,423	4,813	9,237
営業利益	当期	1,324	945	1,691	1,464	2,270	3,156	5,426
	前期	763	666	1,161	948	1,429	2,109	3,539
ライフサイエンス事業	当期	567	458	877	815	1,025	1,693	2,718
	前期	537	431	823	520	969	1,343	2,313
電子材料および 機能性化学品事業	当期	951	673	984	899	1,624	1,884	3,508
	前期	418	408	509	613	826	1,122	1,949
(調整額)	当期	△194	△185	△170	△250	△380	△421	△801

## セグメント別売上高・営業利益【過去3年】

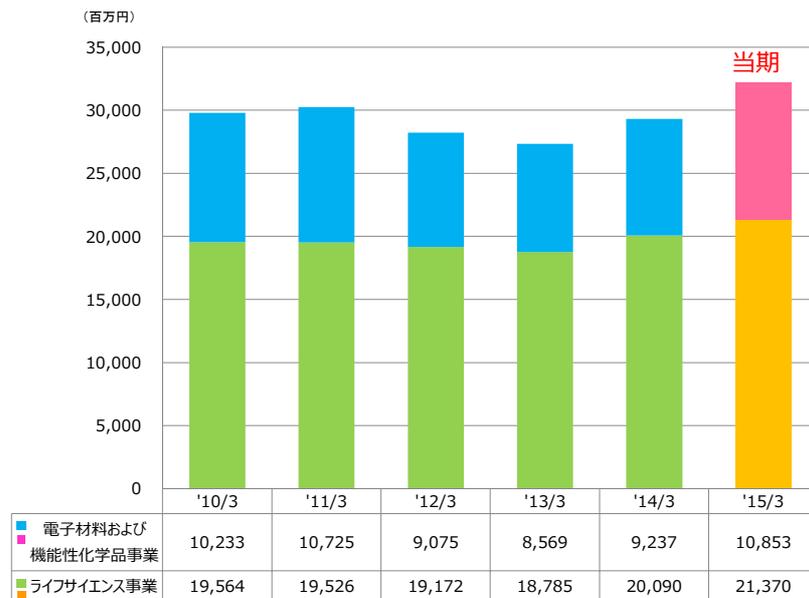


(単位：百万円)

	'13/3期	'14/3期	'15/3期
売上高	27,355	29,327	32,223
ライフサイエンス事業	18,785	20,090	21,370
電子材料および 機能性化学品事業	8,569	9,237	10,853
営業利益	3,223	3,539	5,426
ライフサイエンス事業	2,445	2,313	2,718
電子材料および 機能性化学品事業	1,532	1,949	3,508
調整額	△755	△723	△801
売上高営業利益率	11.8%	12.1%	16.8%
ライフサイエンス事業	13.0%	11.5%	12.7%
電子材料および 機能性化学品事業	17.9%	21.1%	32.3%

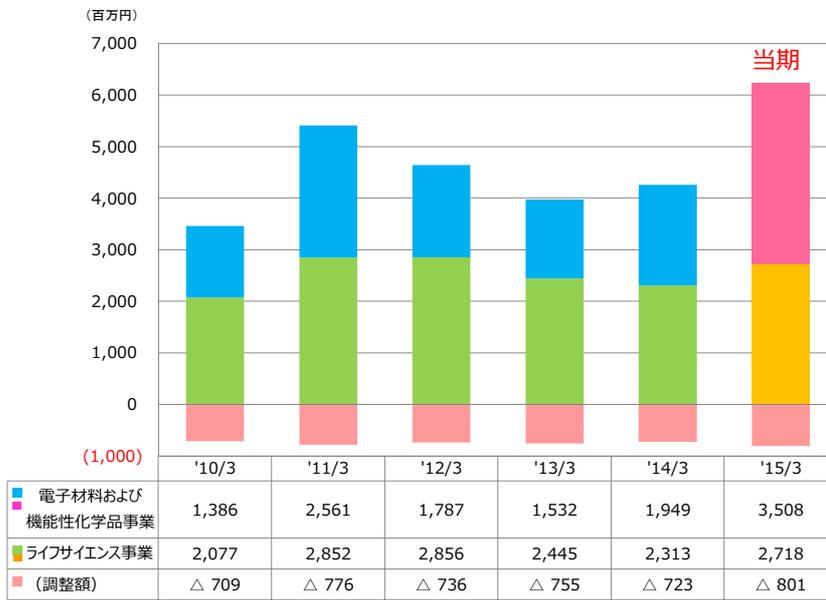
Copyright©2015 Fuso Chemical Co.,Ltd. All Rights Reserved. 7

## セグメント別売上高推移



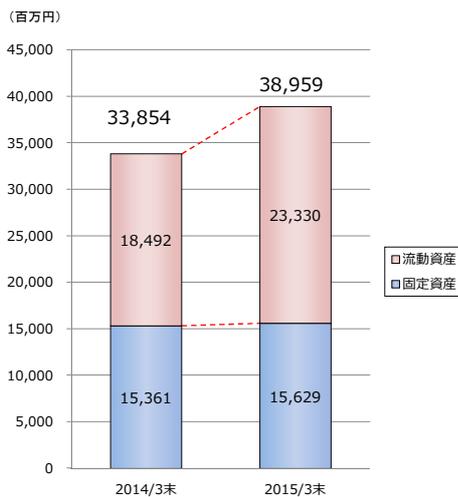
Copyright©2015 Fuso Chemical Co.,Ltd. All Rights Reserved. 8

## セグメント別営業利益推移



Copyright©2015 Fuso Chemical Co.,Ltd. All Rights Reserved. 9

## 資産の状況



### 流動資産（前期末比+ 4,837百万円）

- ・現預金の増加
  - ・受取手形及び売掛金増加（※1）
  - ・製品及び商品の増加（※1）
- （※1：主に三井化学からの有機酸事業承継に伴う増加）

### 固定資産（前期末比+ 267百万円）

- ・減価償却による減少
- ・京都事業所 製造設備取得

Copyright©2015 Fuso Chemical Co.,Ltd. All Rights Reserved. 10

## 負債・純資産の状況



### 流動負債（前期末比+ 720百万円）

- ・支払手形及び買掛金の増加  
(主に三井化学からの有機酸事業承継に伴う増加)
- ・未払法人税の増加
- ・短期借入金返済  
(1年以内返済予定長期借入金含む)

### 固定負債（前期末比△ 42百万円）

- ・長期借入金の振替（短期借入金へ）

### 純資産（前期末比+ 4,427百万円）

- ・利益剰余金の増加
- ・為替換算調整勘定の増加（円安に伴うもの）

## キャッシュ・フロー計算書



(百万円)

	前期 ('14/3)	当期 ('15/3)
営業活動による キャッシュ・フロー	3,573	6,369
投資活動による キャッシュ・フロー	△2,024	△2,542
財務活動による キャッシュ・フロー	△3,047	△1,778
現金及び現金同等物 に係る換算差額	134	231
現金及び現金同等物 の増加額	△1,363	2,279
現金及び現金同等物 の期首残高	4,606	3,242
現金及び現金同等物 の期末残高	3,242	5,521

### 営業活動によるキャッシュ・フロー

- ・税金等調整前当期純利益の増加
- ・減価償却費の発生
- ・仕入債務の増加

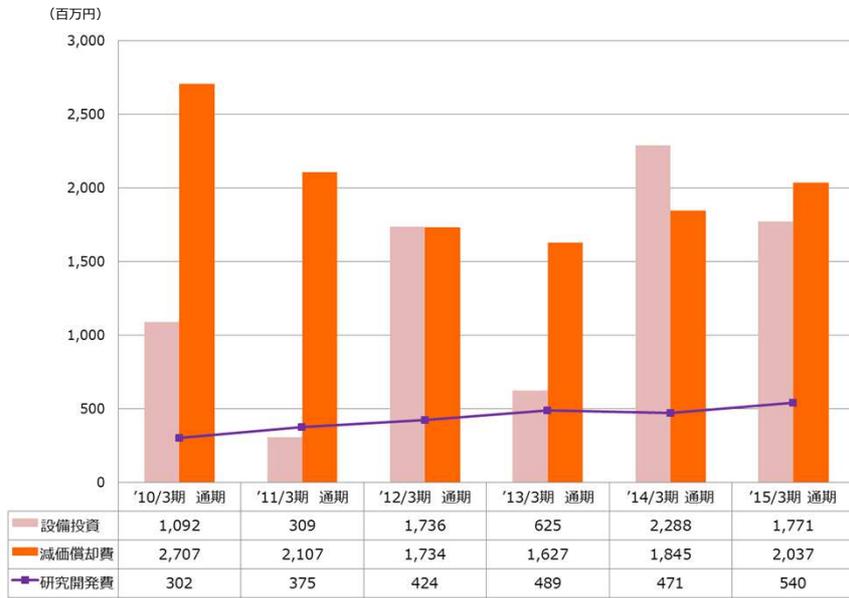
### 投資活動によるキャッシュ・フロー

- ・有形固定資産の取得
- ・有機酸事業譲受による支出

### 財務活動によるキャッシュ・フロー

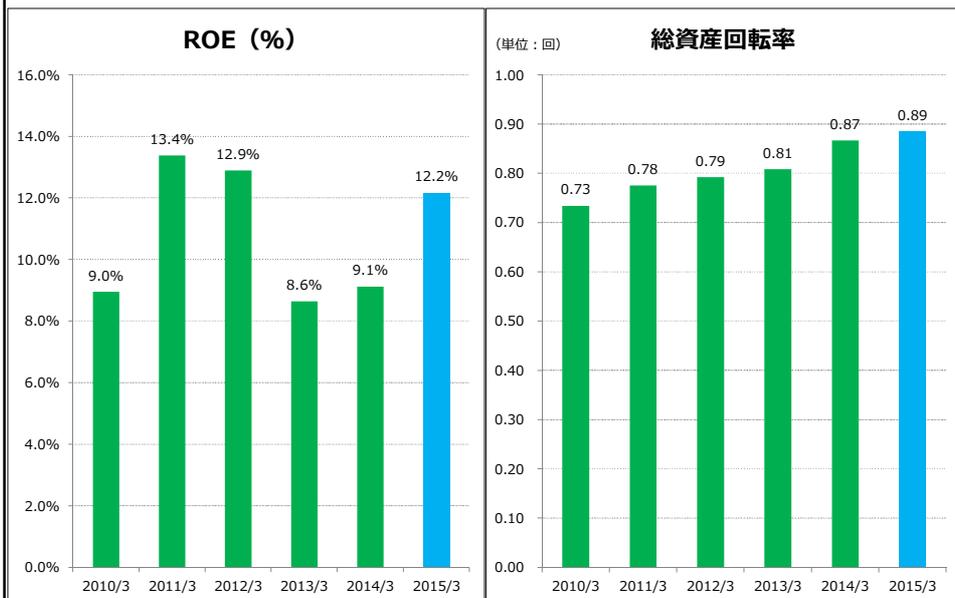
- ・借入金の返済  
(完済した契約があり返済額が減少)

## 設備投資・減価償却費・研究開発費推移



Copyright©2015 Fuso Chemical Co.,Ltd. All Rights Reserved. 13

## 経営指標



Copyright©2015 Fuso Chemical Co.,Ltd. All Rights Reserved. 14

## II. 事業の概況



Copyright©2015 Fuso Chemical Co.,Ltd. All Rights Reserved. 15

### 事業内容



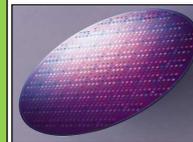
#### ライフサイエンス 事業

- リンゴ酸類
- クエン酸類
- グルコン酸類
- ★無水マレイン酸
- ★フマル酸類
- 乳酸類
- イタコン酸
- ビタミンC類
- 食品製剤類
- 化粧品および製剤
- 海苔用活性処理剤
- その他果実酸
- ★2014年度下期より当社名での販売を開始



#### 電子材料 および 機能性化学品 事業

- シリカ関連誘導品
  - ・超高純度コロイダルシリカ
  - ・高純度シリカナノパウダー
  - ・高純度オルガノシリカゾル
  - ・アルキルシリケート
- 高純度果実酸
- ファインケミカル
- その他機能性化学品



Copyright©2015 Fuso Chemical Co.,Ltd. All Rights Reserved. 16

# ライフサイエンス事業



Copyright©2015 Fuso Chemical Co.,Ltd. All Rights Reserved. 17

## セグメント別売上高・営業利益



### ライフサイエンス事業

(単位：百万円)

	前期 (‘14/3期)	当期 (‘15/3期)	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	20,090	21,370	+1,280	+6.4%
営業利益	2,313	2,718	+405	+17.5%



#### ◇売上高

##### <増加要因>

- ・2014年10月より 無水マレイン酸、フマル酸販売開始
- ・リンゴ酸国内、輸出版売好調
- ・クエン酸、ビタミン類物量増
- ・円安による為替換算増
- ・一部製商品の販売価格改定(値上げ)

##### <減少要因>

- ・連結子会社の売却
- ・夏場の天候不順による飲料用途への販売減

#### ◇営業利益

##### <増加要因>

- ・売上増に伴う増加 (特に無水マレイン酸、フマル酸の利益が寄与)
- ・円安による為替換算増
- ・一部製商品の販売価格改定(値上げ)
- ・コスト削減

##### <減少要因>

- ・円安の影響による輸入原材料価格の上昇
- ・一部製商品の販売価格改定(値上げ)の遅れ
- ・水道光熱費等の上昇による、製造コスト増

Copyright©2015 Fuso Chemical Co.,Ltd. All Rights Reserved. 18

# ライフサイエンス事業



# “FUSO” ブランドの確立



## 果実酸コンビナートの構築



有機酸プラント（現状：三井化学鹿島工場）

譲渡予定	2017年7月頃を目途に完全譲渡予定
製造品目	無水マレイン酸、フマル酸
取得認証等	ISO9001、ISO14001

今後の展開（検討事項）

- 無水マレイン酸を原料にした果実酸及び誘導品の生産設備建設
- 大阪工場より果実酸生産設備を鹿島工場に移設

有機酸を軸にした果実酸コンビナートを構築  
→コスト競争力の抜本的強化を図る

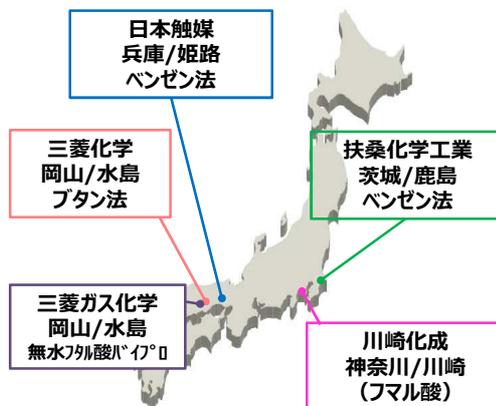


Copyright©2015 Fuso Chemical Co.,Ltd. All Rights Reserved. 21

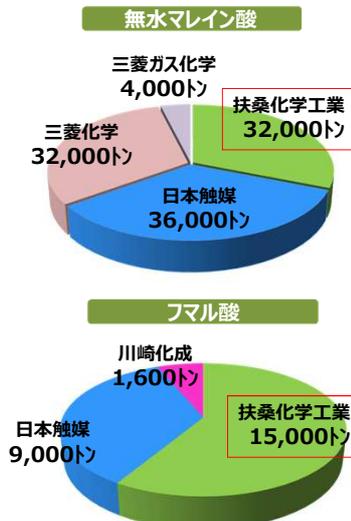
## 果実酸コンビナートの構築



### 工場立地と製造方法



### 各社生産能力(年間推定)



Copyright©2015 Fuso Chemical Co.,Ltd. All Rights Reserved. 22

## 果実酸コンビナートの構築



### 無水マレイン酸

無水マレイン酸は、ベンゼンを主原料とする化合物で、不飽和ポリエステル樹脂の原料をはじめ、種々の有機酸、樹脂改質剤などのファインケミカルの合成原料として、幅広い用途に使用されています。



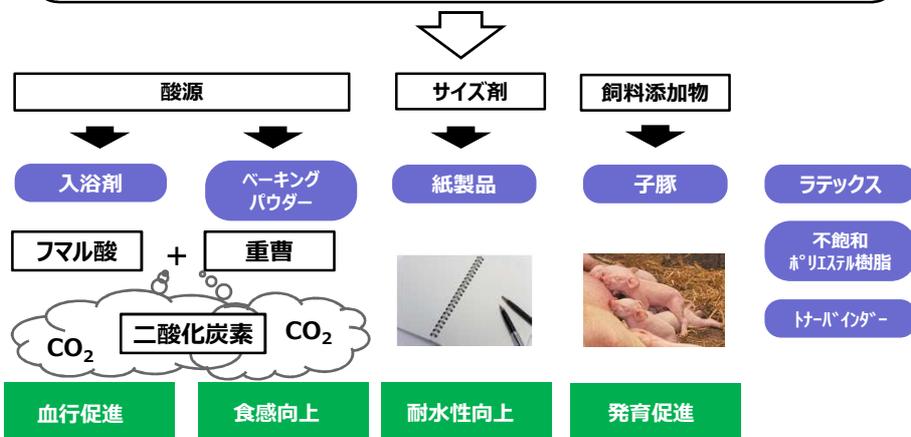
Copyright©2015 Fuso Chemical Co.,Ltd. All Rights Reserved. 23

## 果実酸コンビナートの構築



### フマル酸

フマル酸は入浴剤、食品、紙薬品、飼料、ラテックス、不飽和ポリエステル樹脂、トナーバインダーなどに使用されています。



Copyright©2015 Fuso Chemical Co.,Ltd. All Rights Reserved. 24

## グローバル展開



### 東南アジア市場でのビジネスチャンス拡大

- ・ 日系食品メーカーの東南アジア市場へのシフト加速
- ・ 食への関心の高まりによる現地需要拡大

### 北米市場から中南米・欧州市場へのビジネス拡大

- ・ グルコン酸類の米国国産メーカーとして信頼と安心を獲得
- ・ 競争力のある製品群で、シェア拡大



## グローバル展開（設備増強）



### 〈青島扶桑精製加工有限公司〉

液体混合機 2 機増設 → 液体製剤 2.5倍に増強

粉末混合機 1 機増設 → 粉末製剤 1.5倍に増強



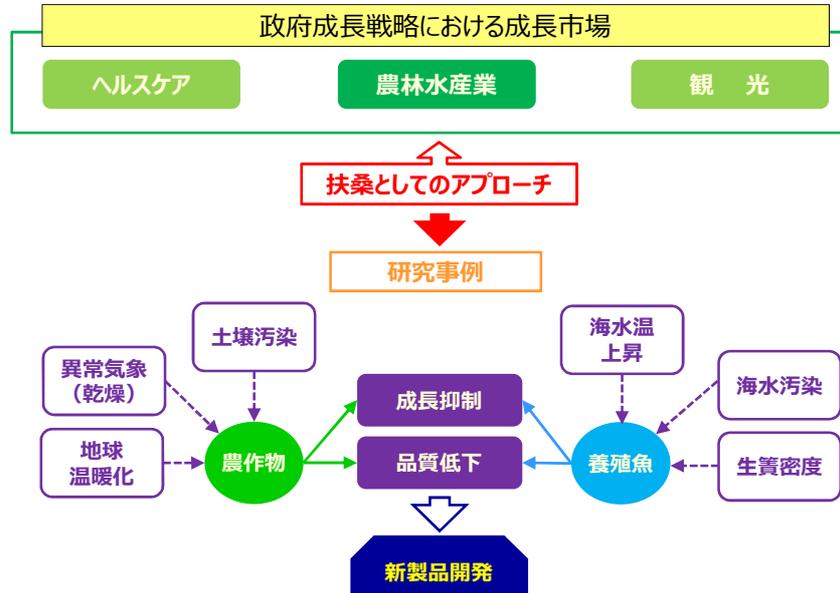
### 〈FUSO (THAILAND)CO., LTD.〉

生産設備 → 2倍に増強



食品添加物製剤  
のシェア拡大

## 次世代成長産業（農水産業）への展開



Copyright©2015 Fuso Chemical Co.,Ltd. All Rights Reserved. 27

## 電子材料および 機能性化学品事業



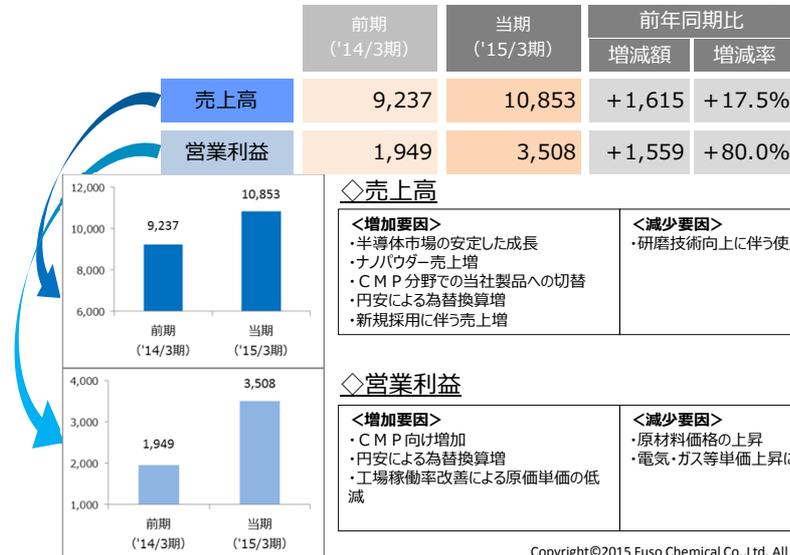
Copyright©2015 Fuso Chemical Co.,Ltd. All Rights Reserved. 28

# セグメント別売上高・営業利益



## 電子材料および機能性化学品事業

(単位：百万円)



# 電子材料および機能性化学品事業



粒度・粒径をコントロール  
表面修飾の自在性  
↓  
積み重ねてきた技術力

研磨精度の要求の厳格化  
当社への業界からの要求  
↓  
ニーズに合った製品開発力

コロイダルシリカの可能性  
↓  
半導体研磨以外の  
新分野への挑戦

### ■ 半導体CMPスラリー

- ◇酸化膜 (SiO<sub>2</sub>)
  - ・ 層間絶縁膜 (ILD)
  - ・ 素子分離 (STI)
- ◇メタル (W, AL, Cu...)
- ◇ポリシリコン、低誘電率膜 (Low-k)

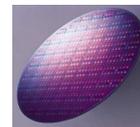


半導体CMP  
スラリー

シリコンエハ  
ファイナル  
ポリッシング向け

### ■ シリコンエハポリッシング

- ◇最終研磨用途向け  
→世界市場80%以上のシェア
- ◇一次・二次研磨向けにも展開



超高純度  
コロイダルシリカ

### ■ ナノパウダー

- ◇トナー用途
- ◇他



ナノパウダー

新規用途への  
開発

### ■ 新規用途への開発

- ◇フォトマスクブランクス研磨
- ◇ナノファイバー、添加剤



## 半導体業界の動向



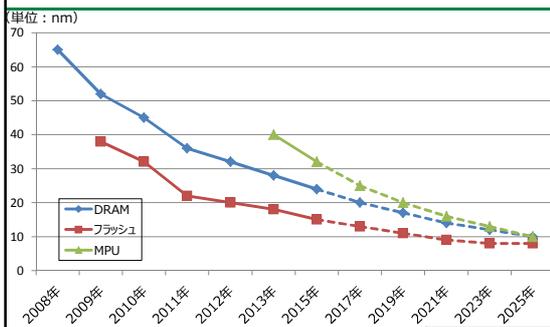
### ・ 半導体市場予測

- 成長産業から成熟産業へ
- 2015年、2016年各々3.4%、3.1%と緩やかな成長を継続すると予想
- パソコン向けは減少、スマホ・タブレット、自動車向けへの使用が増加する

### ・ 半導体大手(Intel/Samsung/TSMC)の状況

- 2014年末～15年に1 Xnm世代へ突入、2017年には10nmへ
- Intel/Samsung/TSMCがモバイル市場で熾烈な競争
- 450mmウエハへの移行は不透明

## 半導体市場と微細化の推移

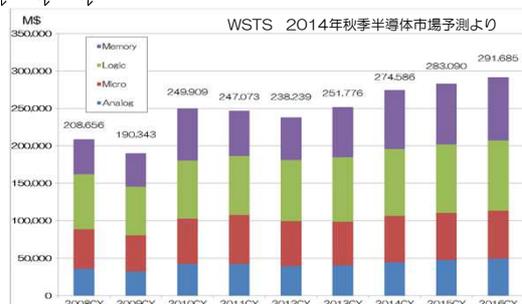


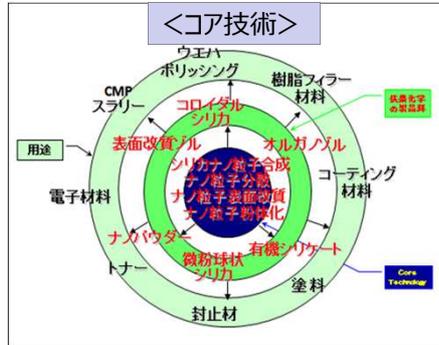
### ITRS技術ロードマップ

\* 国際半導体技術ロードマップ (出典: ITRS 2013)

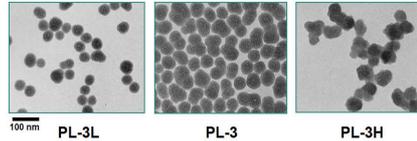
今後も半導体の  
微細化は進む

半導体市場は緩やかな  
成長が続く  
(14～16年 平均3.1%)



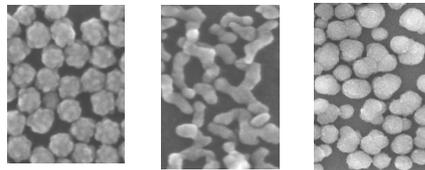


1. 会合度制御技術



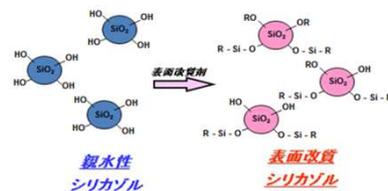
真球型	まゆ型	会合型
低	1.6	2.0
		会合度
		2.7
		高

2. 形状制御技術



(A) 金平糖状 (B) 紐状 (C) 塊状

3. 表面改質技術



1. 背景

さらなる微細化に伴い、半導体研磨スラリーへの品質要求はさらに高度化される。  
→超高純度コロイダルシリカの使用場面が多くなると期待される。

2. 具体的施策

益々厳しくなる顧客要求に対して粒径&形状コントロール、表面改質技術により迅速に対応する。  
CMP分野では、ケイ酸ソーダ法シリカやヒュームドシリカからの切替を進めシェア拡大を図る。  
ウエハ研磨向けには超高純度の特長を生かした使用場面を探索し物量増を図る。

半導体研磨分野向け製品

中期販売目標：120億円

年平均10%前後の成長を見込む

# 新分野への挑戦



## 1. 基本戦略



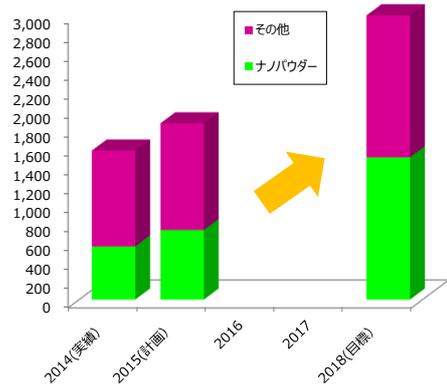
新規開発の中心的役割を果たす東京研究所が入居するKSP外観

高純度シリカの安定的大量生産で培った技術・知識を応用し、新分野へ果敢に挑戦する。

## 2. 具体的施策

高純度かつ粒子径、形状を自由にコントロールできる技術を基礎として表面改質技術、パウダー化技術と組み合わせて種々の用途向けにパウダーを開発する。

半導体研磨分野以外向け  
中期販売目標 30億円



# 新分野への挑戦



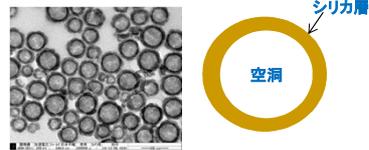
## ・ナノパウダー

ナノシリカ粒子をパウダー化したもの有機無機ハイブリッド材料、ガラス代替、アンチブロッキング用途が期待される。



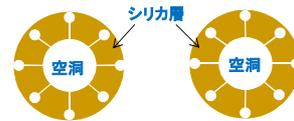
## ・中空シリカ

粒子径数十nmの内部が空洞のシリカ粒子。低屈折材料、絶縁材料、D D S材料等への利用が期待される。

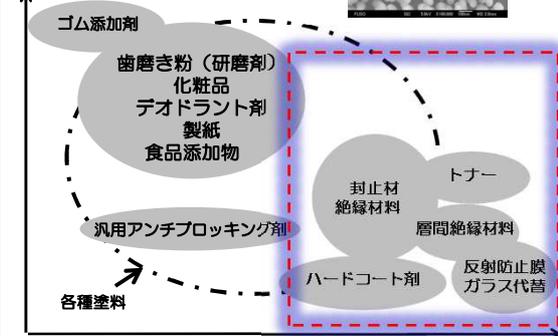


## ・中空メソポーラスシリカ

粒子径数μmの内部が空洞かつコア部分にメソ孔を有するシリカ粒子。徐放性材料、電子材料、光学材料等への利用が期待される。



市場：大



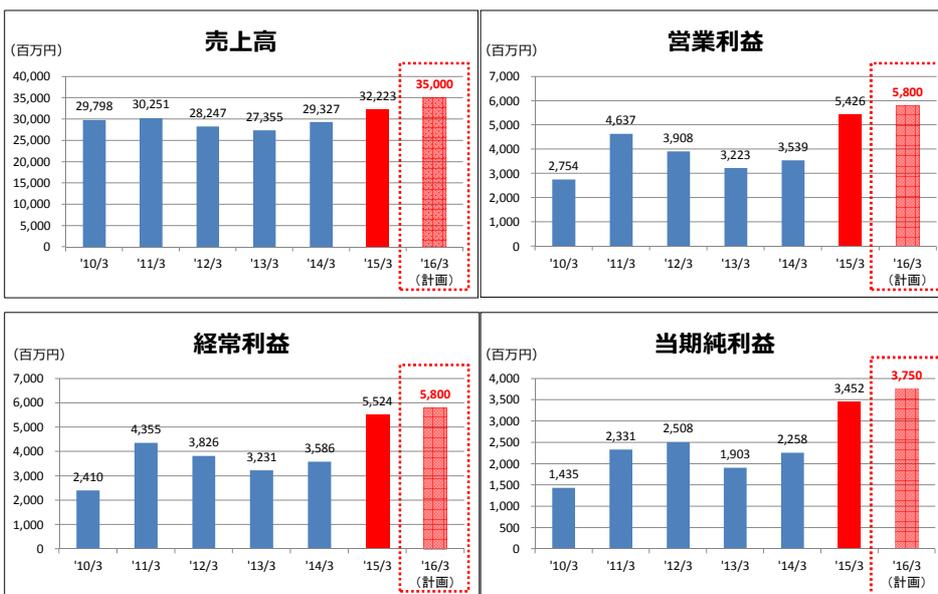
ナノシリカパウダーの使用用途

## Ⅲ. 2016年3月期業績予想



Copyright©2015 Fuso Chemical Co.,Ltd. All Rights Reserved. 37

### 業績推移および計画



Copyright©2015 Fuso Chemical Co.,Ltd. All Rights Reserved. 38

## 2016年3月期 通期業績予想

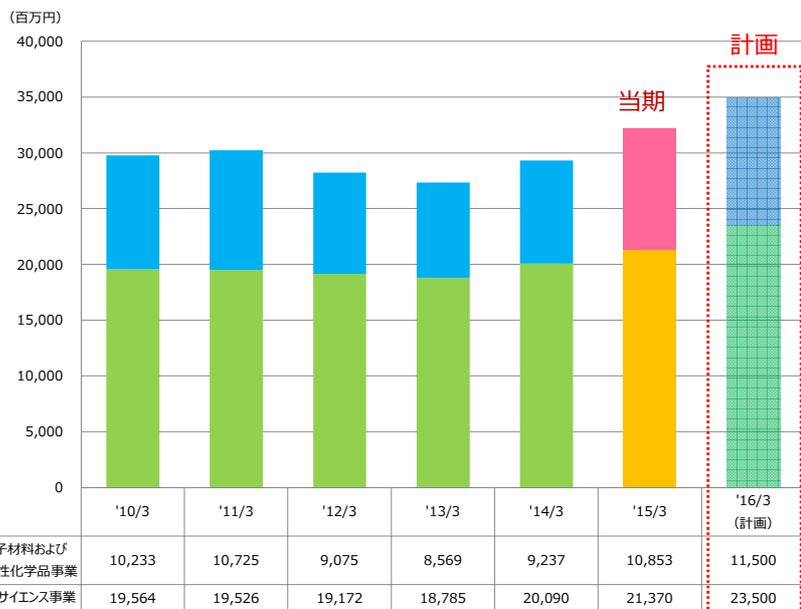


(単位：百万円)

	'15/3期 上期 (実績)	'15/3期 通期 (実績)	'16/3期 上期 (計画)	'16/3期 通期 (計画)
売上高	14,359	32,223	17,000	35,000
ライフサイエンス事業	9,255	21,370	11,200	23,500
電子材料および 機能性化学品事業	5,103	10,853	5,800	11,500
営業利益	2,270	5,426	2,600	5,800
ライフサイエンス事業	1,025	2,718	1,200	2,950
電子材料および 機能性化学品事業	1,624	3,508	1,850	3,750
(調整額)	△380	△801	△450	△900
経常利益	2,299	5,524	2,600	5,800
当期純利益	1,441	3,452	1,700	3,750
一株当たり当期純利益	45.7 円	109.5 円	53.9 円	119.0 円

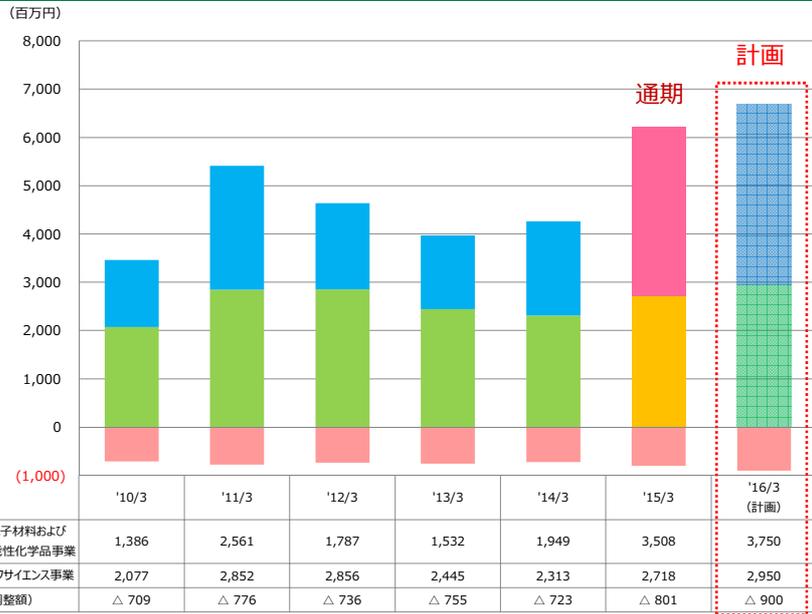
Copyright©2015 Fuso Chemical Co.,Ltd. All Rights Reserved. 39

## セグメント別売上高推移



Copyright©2015 Fuso Chemical Co.,Ltd. All Rights Reserved. 40

## セグメント別営業利益推移



Copyright©2015 Fuso Chemical Co.,Ltd. All Rights Reserved. 41

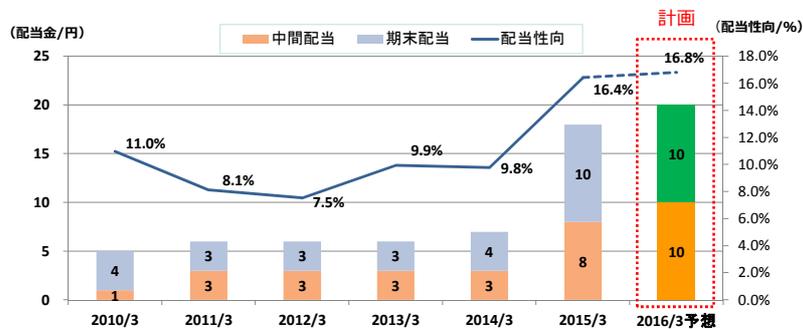
## 株主還元



### I. 株式分割

平成26年9月30日を基準日として、同日最終の株主名簿に記載または記録された株主の所有する普通株式を、1株につき5株の割合をもって分割  
効力発生日: 平成26年10月1日

### II. 配当金



Copyright©2015 Fuso Chemical Co.,Ltd. All Rights Reserved. 42

この資料の中で、将来の見通しに関する数値につきましては、グループ各社の現時点での入手可能な情報に基づいており、中にはリスクや不確定な要因も含まれております。従いまして、実際の業績は、事業を取り巻く経済環境、需要動向、為替動向等により、これらの業績見通しと大きく異なる可能性があります。

